

資料3： NPO 法人西中国山地自然史研究会 2016 年度事業計画

1. 教育事業

(1) 自然観察会 (101)

| | |
|-------|--|
| 事業の概要 | 西中国山地の自然を対象に、年間を通じて観察会を実施する。 |
| 推進体制 | 事務局が参加者を募集し、講師と調整を取りながら実施する。 |
| 実施予定 | 別表 3-1 のとおり |
| 予算 | 480,000 円 |
| 補助金等 | 高原の自然館運営事業委託（北広島町） 北広島町助成金（北広島町教育委員会） |

(2) サイエンスカフェ「ハカセ喫茶」(102)

| | |
|-------|-------------------------------------|
| 事業の概要 | 外部の専門家を招き、科学に親しむための「ハカセ喫茶」を企画・実施する。 |
| 推進体制 | 事務局が企画し講師と調整して、実施する。 |
| 実施予定 | 年間 10 回程度 |
| 予算 | 60,000 円 |

(3) 芸北トレッキングガイド養成 (103)

| | |
|-------|------------------------------------|
| 事業の概要 | 芸北地域の自然を案内する「トレッキングガイド」の養成講座を実施する。 |
| 推進体制 | ガイドの会事務局と協議して企画し、実施する。 |
| 実施予定 | 年間 5 回 |
| 予算 | 20,000 円 |

(4) せどやま教育 (104)

| | |
|-------|-------------------------------------|
| 事業の概要 | 芸北せどやま再生事業の普及啓発を目的として「せどやま教室」を実施する。 |
| 推進体制 | 芸北せどやま再生会議や、依頼のあった団体と協議して企画し、実施する。 |
| 実施予定 | 年間 5 回程度 |
| 予算 | 400,000 円 |

(5) 山の日 (105)

| | |
|-------|--|
| 事業の概要 | 山への親しみと理解を深めるためのイベント「ひろしま「山の日」県民の集い」の事業実施に協力する。登山道整備、湿原整備、登山教室など初心者でも参加できるプログラムを企画し実施する。 |
| 推進体制 | 事務局が関係機関と調整を取りながら実施する。 |
| 実施予定 | 6 月 4・5 日開催 |

資料3： NPO 法人西中国山地自然史研究会 2016 年度事業計画

| | |
|------|---------------------------------|
| 予算 | 350,000 円 |
| 補助金等 | 広島県森づくり事業補助金（北広島町）・ひろしま山の日実行委員会 |

(6) シンポジウム実施「エコカフェ」(106)

| | |
|-------|---|
| 事業の概要 | 北広島町内で活動している団体や個人の取り組みを紹介し、生物多様性について知ってもらうことを目的に、参加者同士が交流できる「エコカフェ」の形式でシンポジウムを実施する。 |
| 推進体制 | 事務局が関係者と調整を取りながら実施する。 |
| 実施予定 | 通年 |
| 予算 | 400,000 円 |
| 補助金等 | 北広島町教育委員会 |

(7) 職員研修 (107)

| | |
|-------|------------------------------|
| 事業の概要 | 各事業担当の職員が必要に応じて資格取得や研修を受講する。 |
| 推進体制 | 事務局が調整を取りながら実施する。 |
| 実施予定 | 年間 2 回程度 |
| 予算 | 50,000 円 |

(8) 講師派遣（研修・学習の受け入れ）(108)

| | |
|-------|--|
| 事業の概要 | 外部団体や学校より、要請があれば、必要に応じて講師を派遣する。 |
| 推進体制 | 事務局が関係者と調整を取りながら実施する。 |
| 実施予定 | 7 月・8 月・9 月（予定） |
| 予算 | 70,000 円 |
| 補助金等 | 広島県環境学習指導者専門研修（ひろしま NPO センター）・山の学校（芸北道場）など |

(9) 森林施業講習 (109)

| | |
|-------|---------------------------------|
| 事業の概要 | 森林施行の担い手を育成するために、講習会を実施する。 |
| 推進体制 | 事務局が関係者と調整を取りながら実施する。 |
| 実施予定 | 11 月 |
| 予算 | 180,000 円 |
| 補助金等 | ひろしま NPO サポート倶楽部（ひろしま NPO センター） |

資料3： NPO 法人西中国山地自然史研究会 2016 年度事業計画

2. 調査・研究事業

(1) 霧ヶ谷湿原のモニタリング (201)

| | | | |
|-------|---|-------------|--|
| 事業の概要 | 自然再生事業による霧ヶ谷湿原の生態系復元状況を確認するために、市民参加型の調査活動を実施する。 | | |
| 推進体制 | 事務局が参加者を募集し、講師と調整を取りながら実施する。 | | |
| 実施予定 | 調査内容 | 実施予定日 | |
| | カスミサンショウウオの産卵調査 | 4月29日(実施済み) | |
| | 霧ヶ谷湿原の植生調査(夏) | 6月21日 | |
| | 霧ヶ谷湿原の植生調査(秋) | 9月26日 | |
| 予算 | 65,000 円 | | |

(2) 雲月山草原のモニタリング (202)

| | | | |
|-------|-----------------------------------|--|--|
| 事業の概要 | 雲月山の草原維持状況を確認するために、専門家による調査を実施する。 | | |
| 推進体制 | 岩見潤治氏・松田賢氏で調査する。 | | |
| 実施予定 | 随時実施。 | | |
| 予算 | 20,000 円 | | |

(3) 学術調査 (203)

| | | | |
|-------|------------------------------------|--|--|
| 事業の概要 | 各分野の専門家により、西中国山地の自然に関する網羅的調査を実施する。 | | |
| 推進体制 | 会員の専門家が協議して企画し、実施する。 | | |
| 実施予定 | 随時実施。 | | |
| 予算 | 60,000 円 | | |

(4) 資料収集 (204)

| | | | |
|-------|-------------------------|--|--|
| 事業の概要 | 西中国山地の自然や地域に関する資料を収集する。 | | |
| 推進体制 | 事務局で実施する。 | | |
| 実施予定 | 随時実施。 | | |
| 予算 | 40,000 円 | | |

3. 保全活動事業

(1) ブッポウソウの保全 (302)

| | | | |
|-------|--|--|--|
| 事業の概要 | ブッポウソウ：巣箱を設置し、産卵・育雛環境を整えることで、個体群を保全する。 | | |
|-------|--|--|--|

資料3： NPO 法人西中国山地自然史研究会 2016 年度事業計画

| | |
|------|---------------------------|
| 推進体制 | ブッポウソウ：事務局が地元と調整・企画・実施する。 |
| 実施予定 | 通年 |
| 予算 | 10,000 円 |

(2) 雲月山の再生活動 (303)

| | | |
|-------|--|-------------|
| 事業の概要 | 草原の生態系を保全するために、地元地域と協力しながら火入れや草刈りなどの作業を実施する。 | |
| 推進体制 | 事務局がボランティアを募集し、地元や関係機関と調整を取りながら実施する。 | |
| 実施予定 | 調査内容 | 実施予定日 |
| | 雲月山の山焼き | 4月9日 (実施済み) |
| 予算 | 10,000 円 | |

(3) 千町原の再生活動 (304)

| | | |
|-------|--|--------------|
| 事業の概要 | 湿原および草原の生態系を保全するために、地元地域と協力しながら火入れや草刈りなどの作業を実施する。 | |
| 推進体制 | 事務局がボランティアを募集し、地元や関係機関と調整を取りながら実施する。 | |
| 実施予定 | 調査内容 | 実施予定日 |
| | 千町原の春草刈り | 4月16日 (実施済み) |
| | 千町原の夏草刈り | 8月6日 |
| | 千町原の秋草刈り | 11月20日 |
| 予算 | 550,000 円 | |
| 補助金等 | 北広島町観光協会助成金 (北広島町観光協会)・広島県森林・山村多面的機能発揮対策事業 (広島県森林協会) | |

(4) 霧ヶ谷湿原の再生活動 (305)

| | |
|-------|---|
| 事業の概要 | 湿原および草原の生態系を保全するために、地元地域と協力しながら火入れや草刈りなどの作業を実施する。 |
| 推進体制 | 事務局がボランティアを募集し、地元や関係機関と調整を取りながら実施する。 |

資料3： NPO 法人西中国山地自然史研究会 2016 年度事業計画

| | | |
|------|------------|-------------|
| 実施予定 | | |
| | 調査内容 | 実施予定日 |
| | 霧ヶ谷湿原の整備作業 | 4月17日（雨天中止） |
| 予算 | 0円 | |

(5) 芸北せどやま再生事業 (306)

| | |
|-------|---|
| 事業の概要 | 芸北地域の里山にある木質資源を、バイオマスエネルギーとして活用するための「芸北せどやま再生事業」に参画する。 また、里山の保全や活用といった視点から、芸北せどやま再生事業の広報・普及を視察や学校受け入れ時に実施する。 |
| 推進体制 | 職員2名を雇用し、状況に応じて臨時作業員も雇用する。 |
| 実施予定 | 通年実施 |
| 予算 | 1,950,000円 |
| 補助金等 | 芸北せどやま再生会議（委託）・広島県省エネ活動促進補助金（広島県） |

4. 情報発信事業

(1) 会報発行 (401)

| | | |
|-------|---------------------------------------|------------|
| 事業の概要 | 本会の活動を記録し、会員が共有し、広報するための情報誌「苺尾」を発行する。 | |
| 推進体制 | 理事が原稿を募集し、原稿がそろった段階で事務局に渡し、事務局が編集する。 | |
| | テーマ | 責任者（巻頭原稿） |
| | 里山 | 岩見潤治・佐久間智子 |
| | 天然記念物 | 上野吉雄 |
| | 外来種 | 齋藤隆登 |
| | 水辺の生態系（苺尾18号） | 内藤順一 |
| | ふるりの自然と教育 | 和田秀次 |
| | 八幡湿原 | 白川勝信 |
| 実施予定 | 随時発行 | |
| 予算 | 50,000円 | |

(2) 活動パンフレットの発行 (403)

| | |
|-------|--|
| 事業の概要 | 西中国山地の活動や、認定NPO法人のしくみを紹介するパンフレットを作成し、配布する。 |
|-------|--|

資料3： NPO 法人西中国山地自然史研究会 2016 年度事業計画

| | |
|------|--------------|
| 推進体制 | 事務局が編集・発行する。 |
| 実施予定 | 随時 |
| 予算 | 150,000 円 |

5. 高原の自然館事業

(1) 高原の自然館活動 (501)

| | |
|-------|---|
| 事業の概要 | 高原の自然館の諸活動を支援するために、展示や学習資料の開発、教育普及プログラムの開発など、教育普及活動および必要な研究活動を支援する。教育委員会から事業を受託・実施する。また、高原の自然館来館者に向けて、撮影した写真を有料で印刷するサービスを実施する。記録とともに話を聞く手段としても活用。地域住民からの情報収集や、散策者からのフェノロジー調査を目的とする。 |
| 推進体制 | 事務局員 2 名をもって実施し、必要に応じて、臨時の職員を雇用する。また、芸北トレッキングガイドの会メンバーにサポートとして在館を依頼する。 |
| 実施予定 | 通年実施 |
| 予算 | 1,950,000 円 高原の自然館受付等事業の委託料を充てる。 |

(2) 印刷サービス (503)

| | |
|-------|----------------------------------|
| 事業の概要 | 高原の自然館来館者に向けて、記録のための印刷サービスを実施する。 |
| 推進体制 | 事務局が対応する。 |
| 実施予定 | 通年実施 |
| 予算 | 5,000 円 |

6. 物品販売事業

(1) 物品販売 (601-604)

| | |
|-------|--------------------------------|
| 事業の概要 | 自然史科学の普及のために必要な書籍や物品の制作・販売を行う。 |
| 推進体制 | 事務局が物品を仕入れて販売する。 |
| 実施予定 | 通年実施 |
| 予算 | 33,000 円 |

資料3： NPO 法人西中国山地自然史研究会 2016 年度事業計画

7. 印刷出版事業

本年度実施予定なし。

8. 運営事業

(1) 会の運営

| | |
|-------|---------------------------|
| 事業の概要 | 研究会の活動を推進するための事業を実施する。 |
| 推進体制 | 事務手続き等のために、事務局員 1 名を雇用する。 |
| 実施予定 | 通年 |
| 予算 | 3,300,000 円 |